

**編 集
後 記**

草も、木も、人も、すっかり春の装いとなりました。例年にない大雪の繰返しに、いくぶんかは遅れているようですが、桜もちらほらとほころび始めたようです。

こののどかな景色とは裏腹に、暗い記事がこのところ続いて社会面を埋めております。炭鉱での爆発事故、橋梁基礎工事での生埋め事故、等々です。特に、リングビーム工法による止水壁が崩壊し、作業員の方々8人が犠牲となられた荒川放水路事故は、私達土木技術者に直接関係があることであり、強い関心をもたざるを得ません。この事故の原因については、調査団を設けて追求中のことですが、できるだけ早い機会にその調査結果が公表され、このような不幸な、いたましい事故が、今後再び起きないことを願って止みません。たまたま、6月号は安全についての特集号を予定しております。安全問題について強く再検討を加えるきっかけとしていただける

ものと思っております。

さて、今月4月号は、特集のない普通号ですが、春の第1弾にふさわしく百花繚乱の趣があります。アメリカでの構造力学研究状況、近鉄の複線シールド、恵那山トンネル、道路公園における耐震設計、最近のダム技術、等々です。現在では、土木工学と一口にいても、専門が極度に細分化されております。この幅広い会員諸氏に、できるだけ多く読んでいただける会誌をつくるのが、編集委員会の大きな課題の一つとなっております。そうした意味では、本号は、かなりの幅の方々に関心をお持ちいただけるのではないのでしょうか。

編集委員会の末席をけがすことになりましてからまだ日も浅く、まして編集後記など初めての経験です。かつて技術的な報告文を書くことはあっても、季のある文章など初めてのことで、駄文と冷汗の両方をかく羽目となりました。

[加藤正晴・記]

会員の入退会について (昭和44.2.1~2.28)

入 会	72名 (正 42 学 30)
復 活	1名 (正)
退 会	29名 (正 26 学 2 特1 C 1)
死 亡	5名 (名誉 1 正 4)
転 格	3名 学→正 2 正→学 1

特別会員の入退会

○退 会 昭和44.2.8 特1 C (株)岸田組 旭川市宮下通8丁目左8号 アサヒビル

会員現在数

名 誉	正会員	学生会員	賛 助	特 級	特1A	特1B	特1C	特1D	特 2	合 計	前月比(増)
59	20716	5630	30	19	16	55	211	338	73	27147	(39)

名誉会員	(Dr.) John, L. Savage 君	元米國開発局設計主任	昭和 42.12	死去	88 才
正 会 員	橋 善 雄 君	大阪市立大学教授	" 44. 2.10	"	60 才
"	岸 栄 君	日本国土開発(株)常務取締役	" 44. 2.21	"	63 才
"	堀 江 勝 巳 君	(株)日本水道コンサルタント相談役	" 44. 2.15	"	83 才
"	和 田 良 雄 君	長野県参事	" 43. 8. 6	"	55 才

昭和44年4月10日印刷

昭和44年4月15日発行

土木学会誌 第54巻 第4号

印刷者 大沼正吉

印刷所 株式会社技報堂

東京都港区赤坂1-3-6

口絵写真印刷者 若林孟夫

口絵製版印刷所 懶若林原色写真工芸社

東京都港区芝金杉川口町20番地

発行者 羽田 巖

発行所 社団法人土木学会

東京都新宿区四谷一丁目

定 価 250 円 (送料 30 円)

振替 東京 16828 番

電話 (351) 5130 (編集直通)・5138・5139番